

■■ 平成 29 年 9 月 20 日 (水) ■■

## ～福住地区町内会連合会と栄東連合町内会との交流会～

福住地区町内会連合会（会長：石黒 信一）と栄東連合町内会（会長：永淵 宏）が交流会を実施しました。これは平成 17 年 3 月にスタートした事業で、地下鉄東豊線終点の「福住駅」と「栄町駅」の周辺住民が、まちづくりに関する情報交換を通じて交流する事を目的に行っており 17 回目の開催。今回は東月寒地区町内会連合会（会長：有田 京史）も参加し、福住地区から 10 名、栄東地区から 7 名、東月寒地区から 3 名、各まちセン所長の計 23 名が出席。

この日は、児童養護施設「羊ヶ丘養護園」を見学した後、同施設の地域交流スペースで各地区から近況紹介を実施。その後、札幌ドーム内のレストランに移動し昼食懇談会を開催。

近況紹介では、各町内会役員から、最近の活動状況や地域の課題などについて説明がありました。



■■ 平成 29 年 9 月 21 日 (木) (木) ■■

## ～ 秋の交通安全 街頭啓発 ～

9 月 21 日 (木) から 30 日 (土) までの 10 日間、『秋の交通安全市民総ぐるみ運動』が全国一斉に展開されました。

栄東地区では、町内会役員、交通安全指導員、交通安全母の会、交通安全協会のメンバーなど約 100 名が参加し、地下鉄東豊線栄町駅交差点周辺において、交通安全街頭啓発を行いました。

交通安全の黄旗を手に、そして母の会メンバーがマイクでドライバーや道行く自転車利用者、歩行者に交通安全を呼びかけました。

この時期、日没時間が早まることにより、夕暮れ時と夜間における高齢者や自転車利用者の交通事故発生が懸念されます。

一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、「交通事故のない安全で安心なまち」を目指しましょう。

